

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号  
特開2001-312620  
(P2001-312620A)

(43) 公開日 平成13年11月9日 (2001.11.9)

| (51) Int.Cl. <sup>7</sup> | 識別記号  | F I           | テーマコード <sup>*</sup> (参考) |
|---------------------------|-------|---------------|--------------------------|
| G 0 6 F 17/60             | 3 1 6 | G 0 6 F 17/60 | 3 1 6 5 B 0 4 9          |
|                           | 3 1 8 |               | 3 1 8 H                  |
|                           |       |               | 3 1 8 A                  |
|                           | 3 3 2 |               | 3 3 2                    |
|                           | 5 0 2 |               | 5 0 2                    |

審査請求 未請求 請求項の数13 O L (全 16 頁)

(21) 出願番号 特願2000-128501 (P2000-128501)

(22) 出願日 平成12年4月27日 (2000.4.27)

(71) 出願人 000002303

スタンレー電気株式会社  
東京都目黒区中目黒2丁目9番13号

(72) 発明者 南雲 邦雄

東京都目黒区中目黒2-9-13スタンレー  
電気株式会社内

(72) 発明者 井脇 明洋

東京都目黒区中目黒2-9-13スタンレー  
電気株式会社内

(74) 代理人 100079094

弁理士 山崎 輝緒

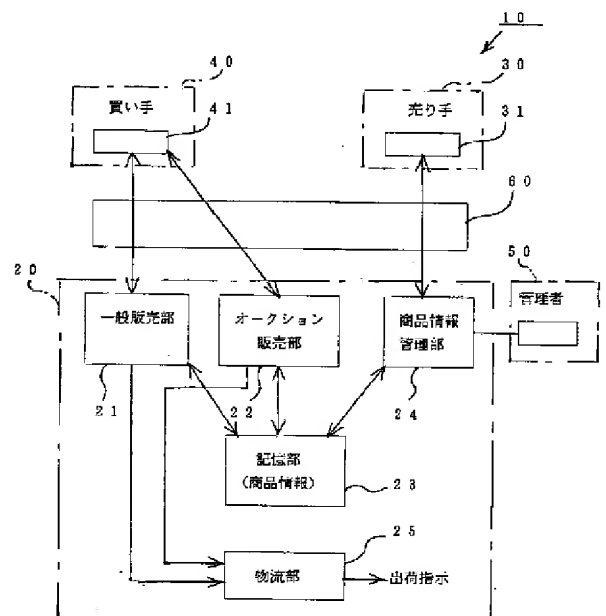
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 販売管理システム

(57) 【要約】

【課題】 本発明は、一般販売システムとオークション販売システムを連携させて、双方の販売システムの取扱い商品を一括して取り扱うようにした、販売管理システムを提供することを目的とする。

【解決手段】 販売センター20の一般販売部21及びオークション販売部22において、それぞれ一般販売及びオークション販売を行なうと共に、一般販売部にて所定の掲載期間が経過した商品については、売れ残り商品として、売り手の選択により、一般販売用の取扱い商品から削除し、または一般販売用の取扱い商品としての販売価格を下げ、あるいはオークション販売部にてオークション販売を行なう。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 売り手が提供する取扱い商品に関して、ネットワークを介して買い手からの注文を、販売センターのサーバで受信することにより、買い手から商品の受注を行なう、販売管理システムであって、上記販売センターが、買い手の端末機器に対してネットワークを介して一般販売用の取扱い商品を提示し、買い手の端末機器からネットワークを介して送信されてくる購入情報を受信する一般販売部と、買い手の端末機器に対してネットワークを介してオークション用の取扱い商品を提示し、所定の落札期間内に、買い手が選択した商品に関して、買い手の端末機器からネットワークを介して送信されてくる入札価格を含む落札情報を受信し、最先の最高入札価格を示した買い手を落札者とするオークション販売部と、一般販売部からの購入情報及びオークション販売部からの落札情報が買い手と関連付けて登録され、また売り手が提供する一般用及びオークション用の取扱い商品が、販売価格・在庫情報と関連付けて商品情報として登録される記憶部と、上記記憶部に登録された購入情報及び落札情報に基づいて、買い手の指定場所に当該商品の出荷指示を行なう物流部と、売り手の端末機器からネットワークを介して、上記記憶部に登録された商品情報のうち、個々の商品を追加・削除・更新する商品情報管理部と、を含んでおり、上記商品情報管理部が、記憶部に登録された一般販売用の取扱い商品のうち、登録から所定の掲載期間を経過した商品をリストアップして、売り手の端末機器に対してネットワークを介して提示し、売り手の端末機器からネットワークを介して送信される選択指示に従って、当該商品を削除し、または当該商品の販売価格を下げて記憶部の商品情報に再登録し、あるいは当該商品をオークション販売用の取扱い商品として記憶部の商品情報に登録変更することを特徴とする、販売管理システム。

【請求項2】 上記販売センターのサーバには上記売り手及び買い手それぞれに専用のサイトがあり、上記売り手及び買い手の端末機器には各々専用の画面が提示されることを特徴とする請求項1に記載の販売管理システム。

【請求項3】 上記売り手の端末機器からネットワークを介して新規登録された個々の商品が、それぞれ売り手の端末機器からネットワークを介して公開設定されることにより、上記商品情報管理部が、当該商品を新着商品として取扱い商品に追加登録することを特徴とする、請求項1に記載の販売管理システム。

【請求項4】 上記一般販売部及びオークション販売部が、記憶部に追加登録された新着商品及び一般販売用の取扱い商品からオークション販売用の取扱い商品に登録変更された商品の一覧を、ネットワークを介して買い手

の端末機器に提示することを特徴とする、請求項2に記載の販売管理システム。

【請求項5】 上記一般販売部及びオークション販売部が、買い手がネットワークを介して販売センターのサーバにアクセスしてきたとき、ネットワークを介して取扱い商品の一覧と共に、新着商品の一覧を提示することを特徴とする、請求項3に記載の販売管理システム。

【請求項6】 上記一般販売部及びオークション販売部が、新着商品の一覧を含む電子メールを、ネットワークを介して買い手に送信することを特徴とする、請求項3に記載の販売管理システム。

【請求項7】 上記一般販売部及びオークション販売部が、新着商品の一覧を含む電子メールを、メーリングリストを利用して、各買い手に一括して送信することを特徴とする、請求項5に記載の販売管理システム。

【請求項8】 上記商品情報が、輸出情報を含んでおり、この輸出情報が、販売センターの物流部により輸出可能または輸出不可に設定されると共に、この輸出情報が輸出可能に設定されているときにのみ、当該商品が売り手の端末機器からネットワークを介して公開設定されることを特徴とする、請求項2に記載の販売管理システム。

【請求項9】 上記一般販売部は、上記新着商品及び一般販売用の取扱い商品の中から買い手が購入したい商品の商品名、価格等の一覧を作成して買い手の端末機器に提示し、買い手は端末機器にてこれら商品の中から購入する商品を選択するか、もしくは購入を希望する商品の購入希望価格を入力して一般販売部へ送信し、一般販売部は、買い手から購入希望価格の指定があった場合に売り手と買い手との間の商談をネットワークを介して行うことを特徴とする、請求項3に記載の販売管理システム。

【請求項10】 上記一般販売部は、買い手が購入を希望する商品に対する希望価格、希望納期等の要望の一覧を作成し、売り手に提示することを特徴とする、請求項3に記載の販売管理システム。

【請求項11】 上記物流部は、買い手が購入したい商品を選択した際に商品の価格に加えて輸送費の見積もりを算出して買い手に提示することを特徴とする、請求項3に記載の販売管理システム。

【請求項12】 上記物流部は、物流に係わる輸送手段、物流業者、買い手等の稼働日情報をもとに納期管理することを特徴とする、請求項3に記載の販売管理システム。

【請求項13】 上記オークション販売部は、オークション用の取扱い商品の中から買い手が選択した商品に関する入札用画面を買い手の端末機器に提示し、上記入札用画面に買い手が入力した初期入札価格、入札上限価格、上げ幅価格等の入札情報を受信し、これら複数の買

い手からの入札情報を一対一で比較し、入札上限価格が低い方へは入札不可を送信すると共に入札上限価格が高い方の入札価格で低い方の入札上限価格を上回る上げ幅価格までを加えた入札価格を現在の最高入札価格として買い手の入札用画面に表示し、所定の落札期間内に最先の最高入札価格を示した買い手を落札者とすることを特徴とする、請求項1に記載の販売管理システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、インターネット、一般公衆回線網等の通信回線を利用した販売システムに関し、特に一般販売及びオークション販売を行なう販売システムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】近年、インターネット、一般公衆回線網や専用回線網等のネットワークを利用して、一般販売を扱う販売システムや、オークション販売を扱う販売システムは、それぞれ既に提供されている。一般販売を扱う販売システムにおいては、例えば売り手から供給される商品のリストやカタログ等を、ネットワークを介して、買い手の端末機器の画面に提示し、買い手は、画面上の商品を選択して入力することにより、その入力操作が通信回線を介して、販売センターのサーバに入力され、商品の注文が行なわれる。そして、販売センターからの指示により物流業者を介して、買い手の指定する場所に当該商品を配達するようになっている。

【0003】また、オークション販売システムにおいては、同様に売り手から供給される商品のリストをネットワークを介して、買い手の端末機器の画面に提示し、買い手が、端末機器の画面上の商品を選択し、さらに希望の入札価格を入力することにより、その入力操作がネットワークを介して、販売センターのサーバに入力され、商品の入札が行なわれる。そして、所定のオークション開催期間中に行なわれた入札のうち、最先の最高入札価格を示した買い手を落札者とする。そして、当該落札者の指定する場所に、販売センターからの指示により物流業者を介して、当該商品を配達するようになっている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、このような一般販売システムにおいては、商品の種類によっては売れ残りとなるものがあるが、従来は、売れ残った商品は、売り手が取扱い商品から削除し、あるいは販売価格を下げて再度取扱い商品として登録するようにしている。また、一般販売システムとオークション販売システムは、それぞれ別個に設けられていることから、一般販売システムで売れ残った商品を、オークション販売システムの商品として登録するためには、当該商品を新たにオークション販売システムに新規登録する必要があり、作業が煩雑になってしまう。

【0005】本発明は、以上の点に鑑み、一般販売シス

テムとオークション販売システムを連携させて、双方の販売システムの取扱い商品を一括して取り扱うようにした、販売管理システムを提供することを目的としている。

【0006】

【課題を解決するための手段】上記目的は、請求項1の発明によれば、売り手が提供する取扱い商品に関して、ネットワークを介して買い手からの注文を、販売センターのサーバで受信することにより、買い手から商品の受注を行なう、販売管理システムであって、上記販売センターが、買い手の端末機器に対してネットワークを介して一般販売用の取扱い商品を提示し、買い手の端末機器からネットワークを介して送信されてくる購入情報を受信する一般販売部と、買い手の端末機器に対してネットワークを介してオークション用の取扱い商品を提示し、所定の落札期間内に、買い手が選択した商品に関して、買い手の端末機器からネットワークを介して送信されてくる入札価格を含む落札情報を受信し、最先の最高入札価格を示した買い手を落札者とするオークション販売部と、一般販売部からの購入情報及びオークション販売部からの落札情報が買い手と関連付けて登録され、また売り手が提供する一般用及びオークション用の取扱い商品が、販売価格・在庫情報と関連付けて商品情報として登録される記憶部と、上記記憶部に登録された購入情報及び落札情報に基づいて、買い手の指定場所に当該商品の出荷指示を行なう物流部と、売り手の端末機器からネットワークを介して、上記記憶部に登録された商品情報のうち、個々の商品を追加・削除・更新する商品情報管理部と、を含んでおり、上記商品情報管理部が、記憶部に登録された一般販売用の取扱い商品のうち、登録から所定の掲載期間を経過した商品をリストアップして、売り手の端末機器に対してネットワークを介して提示し、売り手の端末機器からネットワークを介して送信される選択指示に従って、当該商品を削除し、または当該商品の販売価格を下げて記憶部の商品情報に再登録し、あるいは当該商品をオークション販売用の取扱い商品として記憶部の商品情報に登録変更することを中心とする、販売管理システムにより、達成される。

【0007】請求項1の構成によれば、販売センターの一般販売部及びオークション販売部において、それぞれ従来の一般販売システム及びオークション販売システムと同様の一般販売及びオークション販売を行なうことができると共に、一般販売部にて所定の掲載期間が経過した商品については、売れ残り商品として、売り手の選択により、一般販売用の取扱い商品から削除し、または一般販売用の取扱い商品としての販売価格を下げ、あるいはオークション販売用の取扱い商品として記憶部の商品情報に登録変更する。

【0008】これにより、売れ残り商品が一般販売用の取扱い商品に掲載され続けることがなくなるので、一般

販売用の取扱い商品から削除し、または販売価格を下げるにより、他の商品を含めて一般販売を活性化させることができ、ひいては売上を向上させることができると共に、当該売れ残り商品をオークション販売用の取扱い商品に登録変更することにより、売れ残り商品の在庫処分を行なうことができるので、在庫量を低減させて、流通経費を削減することができる。この場合、売れ残り商品の一般販売用の取扱い商品からオークション販売用の取扱い商品への登録変更は、当該売れ残り商品を新規に記憶部の商品情報に登録する必要はなく、登録変更のみの作業で済むので、作業が容易に行なわれ得る。

【0009】請求項2の発明は、請求項1の構成において、上記販売センターのサーバには上記売り手及び買い手それぞれに専用のサイトがあり、上記売り手及び買い手の端末機器には各々専用の画面が提示されることを特徴とする。請求項2の構成によれば、売り手及び買い手は、端末機器の専用画面に提示される情報を見ることができる。

【0010】請求項3の発明は、請求項1の構成において、上記売り手の端末機器からネットワークを介して新規登録された個々の商品が、それぞれ売り手の端末機器からネットワークを介して公開設定されることにより、上記商品情報管理部が、当該商品を新着商品として取扱い商品に追加登録することを特徴とする。請求項3の構成によれば、売り手は、新規登録した商品について、登録内容を確認した上で、公開設定することにより、新規商品を正確に取扱い商品に追加登録することができる。

【0011】請求項4の発明は、請求項3の構成において、上記一般販売部及びオークション販売部が、記憶部に追加登録された新着商品及び一般販売用の取扱い商品からオークション販売用の取扱い商品に登録変更された商品の一覧を、ネットワークを介して買い手の端末機器に提示することを特徴とする。請求項4の構成によれば、買い手の端末機器に、新たに登録された一般販売用及びオークション販売用の取扱い商品を提示することによって、買い手は、自己の端末機器により、これらの新着商品を優先的に認識することができる。

【0012】請求項5の発明は、請求項4の構成において、上記一般販売部及びオークション販売部が、買い手がネットワークを介して販売センターのサーバにアクセスしてきたとき、ネットワークを介して取扱い商品の一覧と共に、新着商品の一覧を提示することを特徴とする。請求項5の構成によれば、買い手が販売センターを利用するために、その端末機器により販売センターのサーバにアクセスしたときに、新着商品を他の取扱い商品と別個に買い手の端末機器に提示することにより、買い手は、自己の端末機器により、これらの新着商品を他の取扱い商品とは別に認識することができる。

【0013】請求項6の発明は、請求項4の構成において、上記一般販売部及びオークション販売部が、新着商

品の一覧を含む電子メールを、ネットワークを介して買い手に送信することを特徴とする。請求項6の構成によれば、買い手が端末機器を使用する際に、自己宛の電子メールを受信することによって、新着商品を認識することができるので、販売センターを利用する意志がなく、販売センターのサーバにアクセスしない状態でも、買い手は、自己の端末機器により、これらの新着商品を認識することができる。

【0014】請求項7の発明は、請求項6の構成において、上記一般販売部及びオークション販売部が、新着商品の一覧を含む電子メールを、メーリングリストを利用して、各買い手に一括して送信することを特徴とする。請求項7の構成によれば、販売センターのサーバが、個々の買い手に対して新着商品に関する電子メールを送信することなく、メーリングリストを利用して、あらかじめメーリングリストに登録してあるすべての買い手に対して一括して電子メールを送信することができるので、サーバの負担が軽減され得ることになる。

【0015】請求項8の発明は、請求項3の構成において、上記商品情報が、輸出情報を含んでおり、この輸出情報が、販売センターの物流部により輸出可能または輸出不可に設定されると共に、この輸出情報が輸出可能に設定されているときにのみ、当該商品が売り手の端末機器からネットワークを介して公開設定されることを特徴とする。請求項8の構成によれば、新規に登録された商品に関して、販売センターの物流部が輸出可能か輸出不可かの判定が行なわれた後、売り手がネットワークを介して当該商品を公開設定することにより、輸出不可の商品が取扱い商品として公開されることがない。

【0016】請求項9の発明は、請求項3の構成において、上記一般販売部は、上記新着商品及び一般販売用の取扱い商品の中から買い手が購入したい商品の商品名、価格等の一覧を作成して買い手の端末機器に提示し、買い手は端末機器にてこれらの商品の中から購入する商品を選択するか、もしくは購入を希望する商品の購入希望価格を入力して一般販売部へ送信し、一般販売部は、買い手から購入希望価格の指定があった場合に売り手と買い手との間の商談をネットワークを介して行うことを特徴とする。請求項9の構成によれば、売り手と買い手との間の商談をそれぞれの端末機器及び一般販売部を通して、ネットワークを介して行うことができる。

【0017】請求項10の発明は、請求項3の構成において、上記一般販売部は、買い手が購入を希望する商品に対する希望価格、希望納期等の要望の一覧を作成し、売り手に提示することを特徴とする。請求項10の発明によれば、買い手の購入希望商品、希望価格、希望納期等に関する一覧を売り手に提示できる。

【0018】請求項11の発明は、請求項3の構成において、上記物流部は、買い手が購入したい商品を選択した際に商品の価格に加えて輸送費の見積もりを算出して

買い手に提示することを特徴とする。請求項11の発明によれば、選択商品の価格に加えて輸送費の見積りを買い手に提示することができる。

【0019】請求項12の発明は、請求項1の構成において、上記物流部は、物流に係わる輸送手段、物流業者、買い手等の稼働日情報をもとに納期管理することを特徴とする。請求項12の発明によれば、輸送手段、物流業者、買い手等の稼働日情報をもとに納期管理することができる。

【0020】請求項13の発明は、請求項1の構成において、上記オークション販売部は、オークション用の取扱商品の中から買い手が選択した商品に関する入札用画面を買い手の端末機器に提示し、上記入札用画面に買い手が入力した初期入札価格、入札上限価格、上げ幅価格等の入札情報を受信し、これら複数の買い手からの入札情報を一対一で比較し、入札上限価格が低い方へは入札不可を送信すると共に入札上限価格が高い方の入札価格で低い方の入札上限価格を上回る上げ幅価格までを加えた入札価格を現在の最高入札価格として買い手の入札用画面に表示し、所定の落札期間内に最先の最高入札価格を示した買い手を落札者とすることを特徴とする。請求項13の発明によれば、オークションに必要な全ての情報を複数の買い手に提示し、入札情報を一対一で比較して、入札上限価格、上げ幅価格を考慮して最高入札価格を判断し、それを買い手の入札用画面に表示することにより、所定の落札期間内に最高の入札価格提示者を落札者とするすることができる。

【0021】

【発明の実施の形態】以下、この発明の好適な実施形態を図1乃至図6を参照しながら、詳細に説明する。尚、以下に述べる実施形態は、本発明の好適な具体例であるから、技術的に好ましい種々の限定が付されているが、本発明の範囲は、以下の説明において特に本発明を限定する旨の記載がない限り、これらの態様に限られるものではない。

【0022】図1は、本発明を適用した販売管理システムの一実施形態の構成を示している。図1において、販売管理システム10は、販売センター20と、売り手30と、買い手40と、管理者50と、ネットワーク60と、を含んでいる。尚、図1においては、売り手30、買い手40は、一つだけ図示されているが、一つに限定されるものではない。また、ネットワーク60は、インターネット、一般公衆回線網あるいは専用回線網等のネットワークであって、インターネット接続サービスを提供するものである。

【0023】売り手30は、販売センター20にて商品を販売しようとする利用者であって、ネットワーク60を介して販売センター20にアクセスし、販売センター20のサーバにログインすることができる。尚、売り手30は、販売センター20にアクセスするための端末機

器31として、パーソナルコンピュータや、携帯電話、PHSを含む各種情報端末機器や販売センター専用端末機器を使用することができ、この端末機器31の画面上に表示される商品登録受付用のホームページ情報（後述）に基づいて、売りたい商品等に関する各項目を入力できるようになっている。

【0024】さらに、売り手30は、販売センター20にアクセスするために、前もって売り手情報（住所、社名または氏名、電話番号等）を届け出て会員登録しておき、当該売り手30を一意に特定できる売り手識別コードを有している。これにより、売り手30は、販売センター20のサーバにログインする際、売り手識別コードを送信することによって、一意に特定されることにより、売り手情報をその都度入力する必要がない。また、販売センター20のサーバには売り手30専用のサイトがあり、売り手30の端末機器31には売り手30専用の画面が提示されるようになっている。

【0025】買い手40は、販売センター20から商品を購入しようとする利用者であって、ネットワーク60を介して販売センター20にアクセスし、販売センター20のサーバにログインすることができる。尚、買い手40は、販売センター20にアクセスするための端末機器41として、パーソナルコンピュータや、携帯電話、PHSを含む各種情報端末機器や販売センター専用端末機器を使用することができ、この端末機器41の画面上に表示される一般販売用のホームページ情報（後述）に基づいて、購入したい商品等に関する各項目を入力できるようになっている。

【0026】さらに、買い手40は、販売センター20にアクセスするために、前もって買い手情報（住所、氏名、電話番号等）を届け出て会員登録しておき、当該買い手40を一意に特定できる買い手識別コードを有している。これにより、買い手40は、販売センター20のサーバにログインする際、買い手識別コードを送信することによって、一意に特定されることにより、買い手情報をその都度入力する必要がない。また、販売センター20のサーバには買い手40専用のサイトがあり、買い手40の端末機器41には買い手40専用の画面が提示されるようになっている。

【0027】管理者50は、販売センター20を管理運営する主催者であって、ネットワーク60を介して販売センター20にアクセスし、販売センター20のサーバにログインすることができる。尚、管理者50は、販売センター20にアクセスするための端末機器51として、パーソナルコンピュータや、携帯電話、PHSを含む各種情報端末機器や販売センター専用端末機器を使用することができ、この端末機器51の画面上に表示される管理者用のホームページ情報（後述）に基づいて、販売センター20の管理全般に関する各種設定を行なうと共に、売り手30及び買い手40の会員管理そして売り

手識別コードや買い手識別コードの発行を行なう。また、売り手30、買い手40と同様に、管理者50も販売センター20のサーバにログインする際、管理者識別コードを送信することによって一意に特定されることにより、管理者情報をその都度入力する必要はなく、さらに販売センター20のサーバには、管理者50専用のサイトがあり、管理者50の端末機器51には管理者50専用の画面が提示されるようになっている。

【0028】販売センター20は、適宜の箇所に設けられた情報管理装置としてのサーバから構成されており、一般販売部21、オークション販売部22、記憶部23、商品情報管理部24、物流部25と、を有している。なお、販売センター20のサーバでの処理は、プログラムに制御されたコンピュータにより実行される。記録媒体としては、例えば磁気ディスク、半導体メモリ、その他の任意のコンピュータで読み取り可能なものを使用することができる。また、記録媒体に記録されたプログラムは、記録媒体を直接コンピュータに装着して当該コンピュータに読み込ませてもよく、またネットワークを介してコンピュータに読み込ませてもよい。

【0029】上記一般販売部21は、前以て登録された一般販売用のホームページ情報を、ネットワーク60を介してアクセスしてきた買い手40に提示すると共に、買い手40からネットワーク60を介して送信された購入情報を受信する。尚、一般販売用のホームページ情報は、一般販売部21に登録されていても、また記憶部23に登録されていてもよい。

【0030】ここで、上記一般販売用のホームページ情報は、出力（表示）項目として、記憶部23に登録された一般販売用の取扱い商品を適宜に分類して、例えばメーカー名、商品コード、商品名、販売価格、納期等を、また入力項目として、購入商品のチェック欄、場合によっては購入希望価格欄を、ネットワーク60を介して、当該買い手40の端末機器41の画面上に表示する。そして、一般販売部21は、買い手40が自己の端末機器41上で入力した各入力項目から成る購入情報を、ネットワーク60を介して受信する。上記購入情報は、購入商品を特定する情報、例えば商品コード、商品名、数量そして必要であれば（提示された販売価格より低い）購入希望価格を含んでいる。

【0031】上記一般販売部21は、複数の買い手40から送信されてきた購入情報に、購入希望価格が含まれている場合には、ネットワーク60を介して、売り手30に対して、購入希望価格の一覧を提示し、売り手30と買い手40との間で商談が行われる。そして、上記一般販売部21は、購入希望価格を含まない購入情報があるとき、または後述するように売り手30による販売価格の変更により販売価格が購入希望価格以下になったとき、即ち、売り手30と買い手40との間で商談が成立したとき、この購入情報を、記憶部23に登録すると共

に、記憶部23に登録されている当該商品を取扱い商品から削除する。さらに、上記一般販売部21は、買い手40が購入を希望するまだ登録されていない商品に対する希望価格、希望納期等の要望を書き込むことができる画面も提示し、買い手40からの要望があった場合に一覧を作成して、売り手30に提示する。

【0032】上記オークション販売部22は、前以て登録されたオークション販売用のホームページ情報を、ネットワーク60を介してアクセスしてきた買い手40に提示すると共に、買い手40からネットワーク60を介して送信された入札情報を受信する。尚、オークション販売用のホームページ情報は、オークション販売部22に登録されていても、また記憶部23に登録されていてもよい。

【0033】ここで、上記オークション販売用のホームページ情報は、出力（表示）項目として、記憶部23に登録されたオークション販売用の取扱い商品を適宜に分類して、例えばメーカー名、商品コード、商品名、最低落札価格、納期等を、また入力項目として、購入希望商品のチェック欄、当該購入希望商品の入札上限価格、初期入札価格、上げ幅価格を、ネットワーク60を介して、当該買い手40の端末機器41の画面上に表示する。そして、オークション販売部22は、買い手40が自己の端末機器41上で入力した各入力項目から成る入札情報を、ネットワーク60を介して受信する。上記入札情報は、購入希望商品を特定する情報、例えば商品コード、商品名、数量そして入札上限価格、初期入札価格、上げ幅価格を含んでいる。

【0034】上記オークション販売部22は、複数の買い手40から送信されてきた入札情報に基づいて、各買い手の初期入札価格、上げ幅価格に従って、自動入札方式で、入札価格を上げて、最先の買い手40の入札価格が、他の買い手40の入札上限価格以上になったとき、当該買い手40の入札価格を最高入札価格（落札価格）として、オークション期限の経過後に、最高入札価格を落札価格として落札処理を行ない、落札価格を提示した落札者である買い手40に対して、ネットワーク60を介して当該商品を落札した旨及び落札価格を含む電子メールを送信すると共に、落札情報を記憶部23に登録し、さらに記憶部23に登録されている当該商品を取扱い商品から削除する。

【0035】ここで、上記自動入札方式についてより詳細に説明すると、上記オークション販売部22は、複数の買い手40からの入札情報を一対一で比較し、入札上限価格が低い方へは入札不可を送信すると共に、入札上限価格が高い方の入札価格で低い方の入札上限価格を上回る上げ幅価格までを加えた入札価格を現在の最高入札価格として買い手40の入札用画面にリアルタイムで表示するものである。また、この結果は入札履歴として記録され、買い手40がオークション販売用の取扱い商

品リストの中で商品の履歴ボタンをクリックすることで、その商品の入札価格の履歴を見ることができる。これにより、入札不可の連絡を受けた買い手40は直ちに再入札の検討に入ることができ、また、買い手40の入札用画面の最高入札価格はリアルタイムで表示が切り換わるため、入札が活性化する。

【0036】上記記憶部23は、上述した購入情報及び落札情報と、取扱い商品に関する商品情報が登録されており、購入情報及び落札情報に関しては、買い手40毎に関連付けて、購入商品を読み出せるように、記憶している。なお、記憶部23に登録される商品情報は、一般販売用取扱い商品とオークション用取扱い商品とが別個に登録されており、各商品毎に、メーカー名、商品コード、商品名、数量及び納期等と、さらに公開設定情報及び輸出情報を有している。さらに、記憶部23は、一般販売用取扱い商品及びオークション用取扱い商品に関して、商品情報に新たな商品が登録された場合、それぞれ新着商品をリストアップして、一般販売部21及びオークション販売部22に通知する。

【0037】商品情報管理部24は、売り手30がネットワーク60を介して、売り手30の端末機器31により、記憶部23に登録されている商品情報に関して、個々の取扱い商品の管理、すなわち登録、公開、削除、登録変更を行なうためのものである。上記商品情報管理部24は、前以て登録された商品情報管理用のホームページ情報を、ネットワーク60を介してアクセスしてきた売り手30に提示すると共に、売り手30からネットワーク60を介して送信された商品管理情報を受信する。尚、商品情報管理用のホームページ情報は、商品情報管理部24に登録されていても、また記憶部23に登録されていてもよい。

【0038】ここで、上記商品情報管理用のホームページ情報は、入力項目として、各商品毎に、メーカー名、商品コード、商品名、数量、販売価格及び納期等の入力欄を、ネットワーク60を介して、当該売り手30の端末機器31の画面上に表示する。そして、商品情報管理部24は、売り手30が自己の端末機器31上で入力した各入力項目から成る商品登録情報を、ネットワーク60を介して受信する。上記商品登録情報は、商品を特定する情報、例えばメーカー名、商品コード、商品名、数量、販売価格及び納期等と、さらに公開設定情報及び輸出情報を含んでいる。ここで、公開設定情報及び輸出情報は、最初は未設定のままである。そして、売り手30は、ネットワーク60を介して、輸出情報設定の電子メールを受信した後、商品情報管理部24により、当該新規登録商品の輸出情報が輸出可能である場合に限り、公開設定情報を「公開」に設定し、当該新規登録商品の輸出情報が輸出不可である場合には、当該新規登録商品を削除する。尚、売り手30は、輸出情報が未設定または輸出不可の設定の場合には、当該新規登録商品の公開設

定情報を「公開」に設定することができない。

【0039】さらに、商品情報管理部24は、商品情報のうち、公開から所定期間、例えば1月、2月または3月の期間が経過した一般販売用の取扱い商品をリストアップして、当該商品の公開設定情報を非公開に更新すると共に、売り手30に対してネットワーク60を介して送信する。そして、商品情報管理部24は、ネットワーク60を介してアクセスしてくる売り手30の選択に従って、当該取扱い商品の商品情報からの削除または販売価格の値下げ、あるいは一般販売用の取扱い商品からオークション販売用の取扱い商品への登録変更を行なう。また、商品情報管理部24は、商品情報のうち、所定のオークション期間、例えば24時間が経過して入札のないオークション用の取扱い商品をリストアップして、当該商品を取扱い商品から削除する。

【0040】物流部25は、前述したように記憶部23に登録された購入情報及び落札情報を処理して、買い手40に対して当該商品の出荷指示を行なう。すなわち、物流部25は、売り手30に対してネットワーク60を介して、買い手40の指定する場所への当該商品の出荷準備を指示すると共に、買い手40に対してネットワーク60を介して、購入代金の支払いを指示する。そして、物流部25は、買い手40からの購入代金の支払いを確認した後、売り手30に対して当該商品の出荷を指示する。これを受けて、物流部25は、物流業者を介して、売り手30から当該商品を買い手40の指定場所に配達する。

【0041】ここで、物流部25は、商品の物流に係わる輸送手段（船便、飛行機便等）や、物流業者、買い手40等の稼働日情報をもとに納期管理するカレンダー処理機能と共に、商品の輸送に係わる輸送費の見積りを算出して、買い手40に提示する輸送費算出処理機能を備えている。物流部25のカレンダー処理機能は、買い手40からの納期問い合わせに対し画面上で予測納期回答するものであり、例えば船便、飛行機便等の輸送手段の発着日時や物流業者の稼働日情報、買い手企業の稼働日情報を予め入力しておき、これらの情報をもとに指定された商品の納期予測を回答するものである。また、買い手40だけでなく、管理者50や物流業者に対してもそれぞれ専用の画面によって納期管理表が提示され、さらに、納期予測に加えて買い手40、管理者50、物流業者の各々が入庫、出荷等の実績も入力できるようになっており、この納期管理表によって現状の商品の流れをも把握できるようになっている。物流部25の輸送費算出処理機能は、買い手40からの物流見積り依頼に対し画面上で見積り額を回答表示するものであり、指定された商品の情報から体積、パレット数、重量等を算出して、これらの数値をもとに予め決められた梱包費テーブル、その他手数料のテーブルを検索し、最後に保険料を算出して、輸送費の見積り金額を導き出すものである。

この輸送費算出処理機能によって、一般販売部21もしくはオークション販売部22とリンクさせて、商品の価格に輸送料を加えた総見積り金額を画面表示して買い手40に提示できるようになっている。

【0042】本発明実施形態による販売管理システム10は、以上のように構成されており、この販売管理システム10の動作について、図2乃至図6を参照して説明する。販売管理システム10は、図2に示す一般販売、図3に示すオークション販売、図4に示す商品登録の各処理を行なう。

【0043】まず、買い手40による一般販売の販売決定までについて、図2を参照して説明する。図2において、買い手40は、矢印A1で示すように、端末機器41により、ネットワーク60を介して、販売センター20のサーバにログインして、その一般販売部21が提供する一般販売用のホームページ情報を、自己の端末機器41の画面上で参照することにより、一般販売用のホームページにアクセスする。

【0044】これにより、矢印A2で示すように、販売センター20の一般販売部21から一般販売用のホームページ情報がネットワーク60を介して買い手40の端末機器41に送信され、端末機器41の画面上に、一般販売用のホームページが開かれる。そして、買い手40は、矢印A3で示すように、上記一般販売用のホームページ情報を参照しながら、端末機器41にて、購入したい商品の選択及び必要であれば購入希望価格を入力し、購入情報をネットワーク60を介して一般販売部21に送信する。ここで、一般販売部21は、買い手40からの購入情報に、購入希望価格の指定があった場合、矢印A4で示すように、売り手30に対してネットワーク60を介して、当該商品に関する複数の買い手40の購入希望価格の一覧を含む電子メールを送信する。これに対して、売り手30は、矢印A5で示すように、端末機器31により、ネットワーク60を介して、販売センター20のサーバにログインして、その商品情報管理部24が提供する商品情報管理用のホームページ情報を、自己の端末機器31の画面上で参照することにより、商品情報管理用のホームページにアクセスする。

【0045】これにより、矢印A6で示すように、販売センター20の商品情報管理部24から商品情報管理用のホームページ情報がネットワーク60を介して売り手30の端末機器31に送信され、端末機器31の画面上に、商品情報管理用のホームページが開かれる。そして、売り手30は、矢印A7で示すように、上記商品情報管理用のホームページ情報を参照しながら、端末機器31にて、記憶部23に登録されている当該商品の販売価格を、最高の購入希望価格以下となるように登録変更する。これにより、一般販売部21は、販売価格が買い手40の購入希望価格以下になったとき、また購入希望価格の指定がない場合にも、当該買い手40の購入情報

を記憶部23に登録すると共に、記憶部23に登録されている商品情報から当該商品を削除する。この場合、好ましくは、一般販売部21は、矢印A8で示すように、当該買い手40に対して、販売決定の旨そして販売価格を含む電子メールをネットワーク60を介して送信する。

【0046】次に、買い手40によるオークション販売の落札決定までについて、図3を参照して説明する。図3において、買い手40は、矢印B1で示すように、端末機器41により、ネットワーク60を介して、販売センター20のサーバにログインして、そのオークション販売部22が提供するオークション販売用のホームページ情報を、自己の端末機器41の画面上で参照することにより、オークション販売用のホームページにアクセスする。

【0047】これにより、矢印B2で示すように、販売センター20のオークション販売部22からオークション販売用のホームページ情報がネットワーク60を介して買い手40の端末機器41に送信され、端末機器41の画面上に、オークション販売用のホームページが開かれる。そして、買い手40は、矢印B3で示すように、上記オークション販売用のホームページ情報を参照しながら、端末機器41にて、入札したい商品の選択及び入札限度額、初期入札価格及び上げ幅価格を入力し、入札情報をネットワーク60を介してオークション入力部22に送信する。

【0048】ここで、オークション販売部22は、複数の買い手40からの入札情報に基づいて、自動入札を行ない、各買い手の初期入札価格、上げ幅価格に従って、自動入札方式で、入札価格を上げて、最先の買い手40の入札価格が、他の買い手40の入札上限価格以上になったとき、当該買い手40の入札価格を最高入札価格として、オークション期限の経過後に、最高入札価格を落札価格として落札処理を行なう。即ち、オークション販売部22は、落札価格を提示した落札者である買い手40に対して、矢印B4で示すように、ネットワーク60を介して当該商品を落札した旨及び落札価格を含む電子メールを送信すると共に、落札情報を記憶部23に登録し、さらに記憶部23に登録されている当該商品を取扱い商品から削除する。尚、オークション期限の終了時に当該商品のオークションに参加している買い手40が居る場合には、オークション販売部22は、当該買い手40のみに限定して、オークション期限を5分間延長することにより、入札処理を行なうようになっている。これにより、オークション終了間際における多くの買い手40による入札を活性化させ、結果的に落札価格の上昇を図る。

【0049】次に、販売決定または落札決定から商品出荷までの動作について、図4を参照して説明する。図4において、販売センター20の物流部25は、記憶部2



3に登録された購入情報及び落札情報を読み出して、各購入情報及び落札情報について、売り手30に対して、矢印C1で示すように、当該商品の出荷準備を指示する旨の電子メールをネットワーク60を介して送信すると共に、購入者または落札者である買い手40に対して、矢印C2で示すように、購入代金支払いを指示する旨の電子メールをネットワーク60を介して送信する。このとき、物流部25は、売り手30に対する電子メールにて、商品の出荷に必要な情報（買い手40の指定する配達場所、配達日時等）を併せて通知すると共に、買い手40に対する電子メールにて、購入代金支払いに必要な情報（売り手の振込口座、現金の送付先等）を併せて通知する。

【0050】これにより、売り手30は、当該商品の出荷準備（梱包、納品書・請求書の準備等）を行ない、また買い手40は、例えば銀行振込等により購入代金の支払いを行なう。そして、物流部25は、矢印C3で示すように、買い手40から支払い完了の確認通知を受信した後、矢印C4で示すように、売り手30に対してネットワーク60を介して電子メールにて、当該商品に関する代金支払い済みの確認通知及び出荷指示を行なう。これにより、売り手30は、物流業者に対して、当該商品の出荷を指示し、物流業者は、当該商品を買手40の指定する場所に配達する。

【0051】次に、記憶部23に登録される商品情報の新規登録について、図5を参照して説明する。図5において、売り手30は、矢印D1で示すように、端末機器31により、ネットワーク60を介して、販売センター20のサーバにログインして、その商品情報管理部24が提供する商品情報管理用のホームページ情報を、自己の端末機器31の画面上で参照することにより、商品情報管理用のホームページにアクセスする。

【0052】これにより、矢印D2で示すように、販売センター20の商品情報管理部24から商品情報管理用のホームページ情報がネットワーク60を介して売り手30の端末機器31に送信され、端末機器31の画面上に、商品情報管理用のホームページが開かれる。そして、売り手30は、矢印D3で示すように、上記商品情報管理用のホームページ情報を参照しながら、端末機器31にて、新規登録したい商品に関する各種項目を入力し、商品登録情報をネットワーク60を介して商品情報管理部24に送信する。ここで、商品情報管理部24は、売り手30からの商品登録情報に関して、物流部25が輸出可能か輸出不可か判定して、この判定結果に基づいて当該商品登録情報の輸出情報を設定すると共に、矢印D4で示すように、その旨を売り手30に対してネットワーク60を介して電子メールにて送信する。これを受けて、売り手30は、その端末機器31によりネットワーク60を介して商品情報管理部24にアクセスして、当該商品に関する商品登録情報を読み出して、輸出

情報が輸出不可の場合には、当該商品登録情報を削除し、輸出情報が輸出可能の場合には、公開設定情報を「公開」に設定する。これにより、商品情報管理部24は、当該商品を一般販売用の取扱い商品として、記憶部23に登録されている商品情報に登録する。

【0053】次に、一般販売用の取扱い商品の登録変更について、図6を参照して説明する。図6において、商品情報管理部24は、例えば日次処理として、商品情報のうち、公開から所定期間が経過した一般販売用の取扱い商品をリストアップして、記憶部23から商品情報を読み出して、当該商品の公開設定情報を非公開に更新して、再び記憶部23に登録すると共に、矢印E1で示すように、売り手30に対してネットワーク60を介して当該商品のリストを電子メールにて送信する。これを受けて、売り手30は、矢印E2で示すように、販売センター20のサーバにログインして、その商品情報管理部24が提供する商品情報管理用のホームページ情報を、自己の端末機器31の画面上で参照することにより、商品情報管理用のホームページにアクセスする。

【0054】これにより、矢印E3で示すように、販売センター20の商品情報管理部24から商品情報管理用のホームページ情報がネットワーク60を介して売り手30の端末機器31に送信され、端末機器31の画面上に、商品情報管理用のホームページが開かれる。そして、売り手30は、矢印E4で示すように、上記商品情報管理用のホームページ情報を参照しながら、端末機器31にて、期限経過後の商品リストの各商品について、取扱い商品からの削除、販売価格の値下げあるいはオークション販売用の取扱い商品として登録変更の何れかを選択する。ここで、取扱い商品からの削除を選択した場合には、商品情報管理部24は、記憶部23に登録されている商品情報を読み出して、当該商品を取扱い商品から削除して、更新した商品情報を再び記憶部23に登録する。

【0055】また、販売価格の値下げを選択した場合には、売り手30は、値下げした新販売価格を入力して、新たな商品登録情報を送信する。これにより、商品情報管理部24は、記憶部23に登録されている商品情報を読み出して、当該商品の販売価格を更新して、更新した商品情報を再び記憶部23に登録する。さらに、オークション販売用の取扱い商品への変更を選択した場合には、商品情報管理部24は、記憶部23に登録されている商品情報を読み出して、当該商品を一般販売用取扱い商品からオークション販売用取扱い商品に登録変更して、更新した商品情報を再び記憶部23に登録する。

【0056】このようにして、所定期間経過後の一般販売用の取扱い商品を排除することにより、所謂売れ残り商品を継続して取り扱うことを防止して、円滑な販売を行なうようにすると共に、売れ残り商品をオークション販売に回す際には、オークション販売用の取扱い商品と

して新規に登録する必要がなく、作業が容易になる。

【0057】尚、上述した実施形態においては、各種通知のために、売り手30、買い手40に対してネットワーク60を介して電子メールを送信するようにしているが、これに限らず、各売り手30の端末機器31または買い手40の端末機器41に対して、ホームページ情報として、これらの通知を提示するようにしてもよいことは明らかである。

【0058】

【発明の効果】以上述べたように、本発明によれば、販売センターの一般販売部及びオークション販売部において、それぞれ従来の一般販売システム及びオークション販売システムと同様の一般販売及びオークション販売を行なうことができると共に、一般販売部にて所定の掲載期間が経過した商品については、売れ残り商品として、売り手の選択により、一般販売用の取扱い商品から削除し、または一般販売用の取扱い商品としての販売価格を下げ、あるいはオークション販売用の取扱い商品として記憶部の商品情報に登録変更する。

【0059】これにより、売れ残り商品が一般販売用の取扱い商品に掲載され続けることがなくなるので、一般販売用の取扱い商品から削除し、または販売価格を下げることで、他の商品を含めて一般販売を活性化させることができ、ひいては売上を向上させることができると共に、当該売れ残り商品をオークション販売用の取扱い商品に登録変更することにより、売れ残り商品の在庫処分を行なうことができるので、在庫量を低減させて、流通経費を削減することができる。この場合、売れ残り商品の一般販売用の取扱い商品からオークション販売用の取扱い商品への登録変更は、当該売れ残り商品を新規に記憶部の商品情報に登録する必要はなく、登録変更のみの作業で済むので、作業が容易に行なわれ得る。

【0060】かくして、本発明によれば、一般販売シス

テムとオークション販売システムを連携させて、双方の販売システムの取扱い商品を一括して取り扱うようにした、極めて優れた販売管理システムが提供され得る。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明による販売管理システムの一実施形態の構成を示すブロック図である。

【図2】図1の販売管理システムにおける一般販売の販売決定までの動作を示すフローチャートである。

【図3】図1の販売管理システムにおけるオークション販売の落札決定までの動作を示すフローチャートである。

【図4】図1の販売管理システムにおける販売決定または落札決定から出荷までの動作を示すフローチャートである。

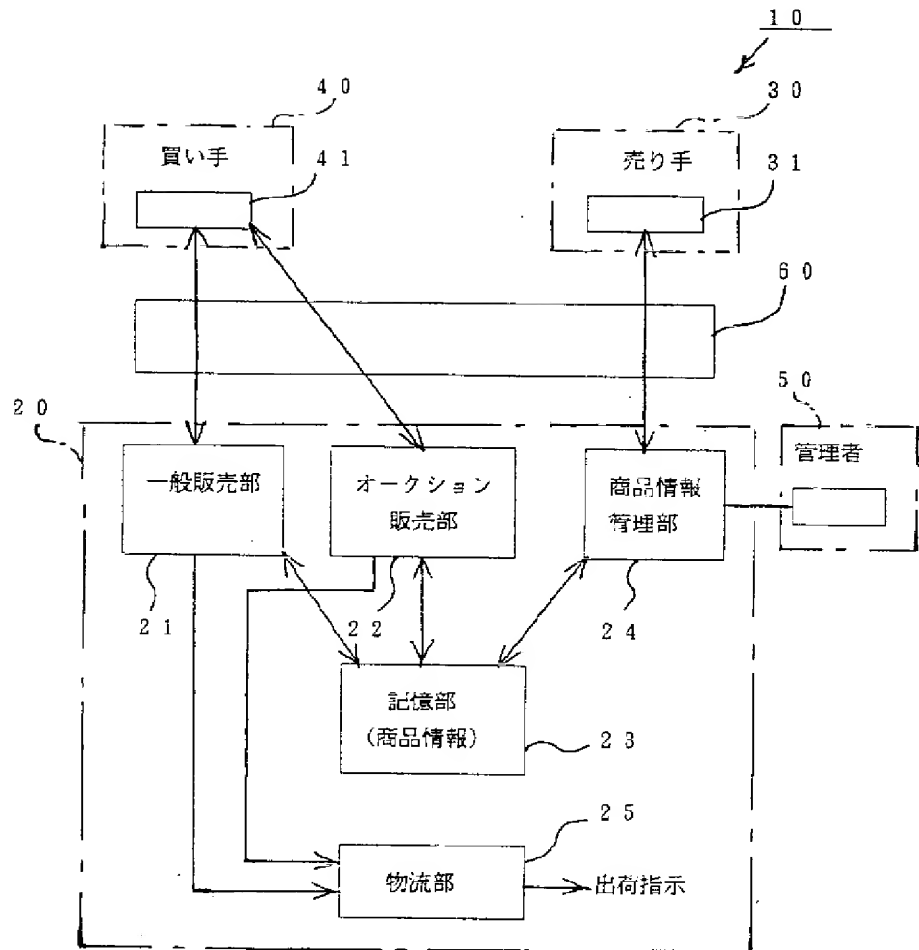
【図5】図1の販売管理システムにおける商品の新規登録の動作を示すフローチャートである。

【図6】図1の販売管理システムにおける一般販売用の取扱い商品の登録変更の動作を示すフローチャートである。

【符号の説明】

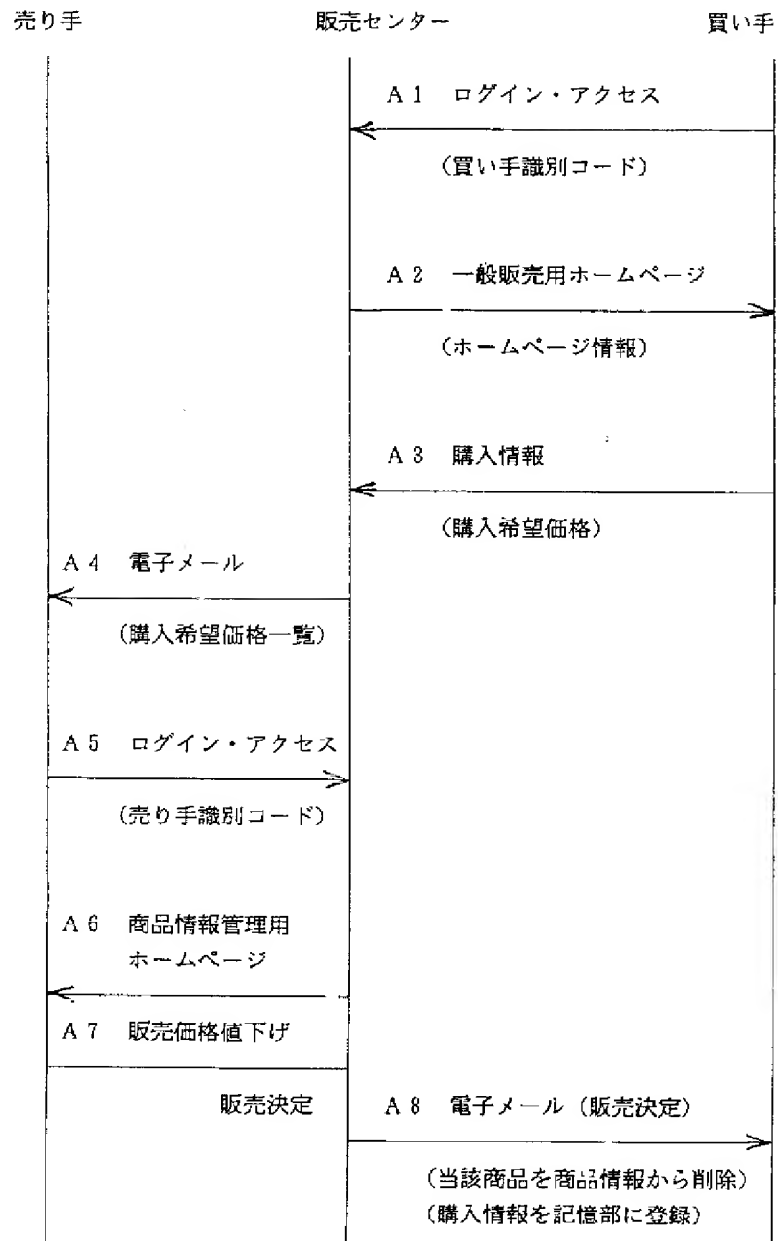
- 10 販売管理システム
- 20 販売センター
- 21 一般販売部
- 22 オークション販売部
- 23 記憶部
- 24 商品情報管理部
- 25 物流部
- 30 売り手
- 31, 41, 51 端末機器
- 40 買い手
- 50 管理者
- 60 ネットワーク

【図1】



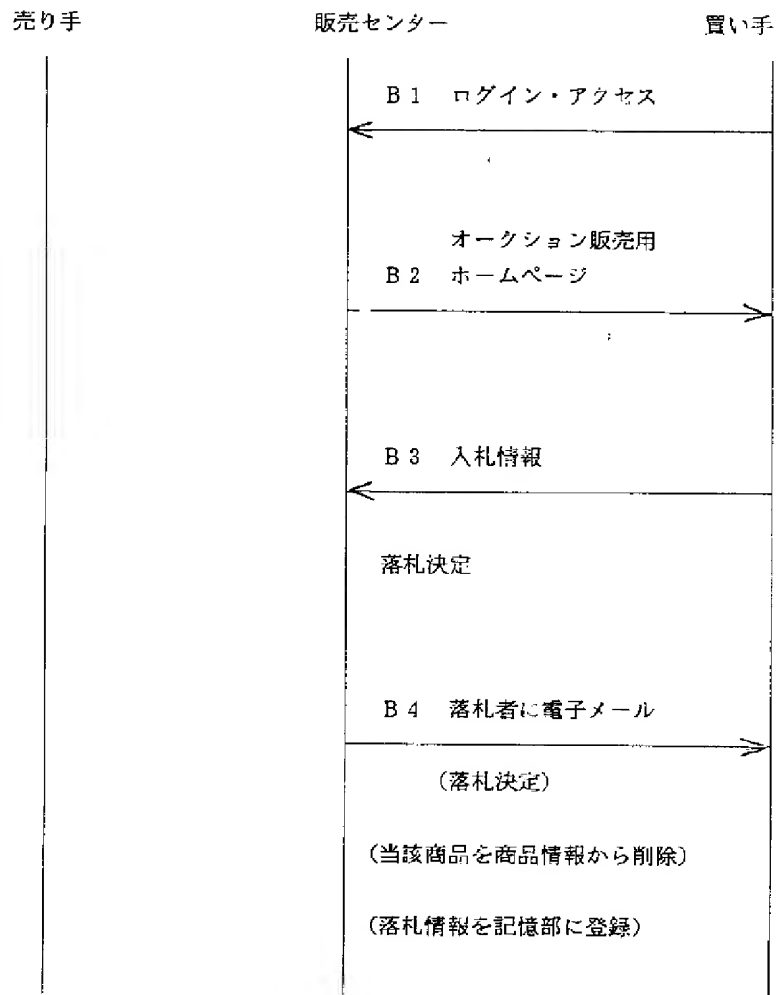
【図 2】

(一般販売)



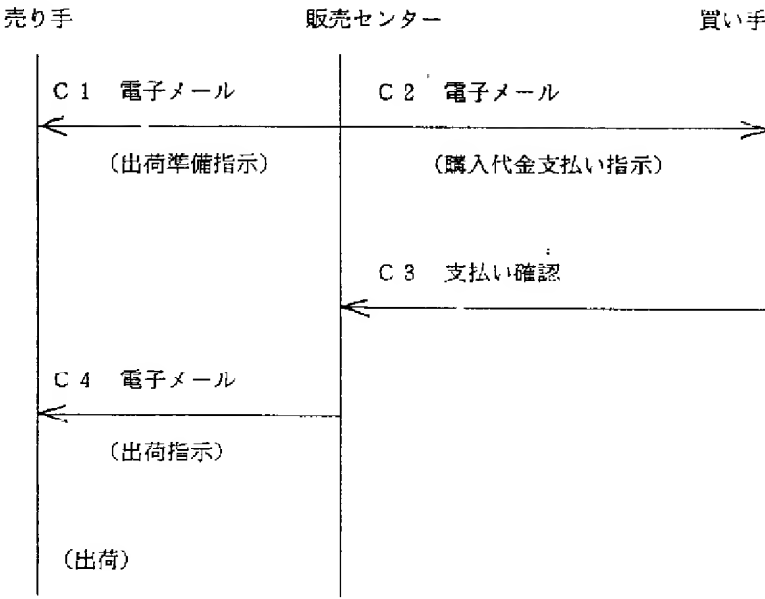
【図 3】

(オークション販売)



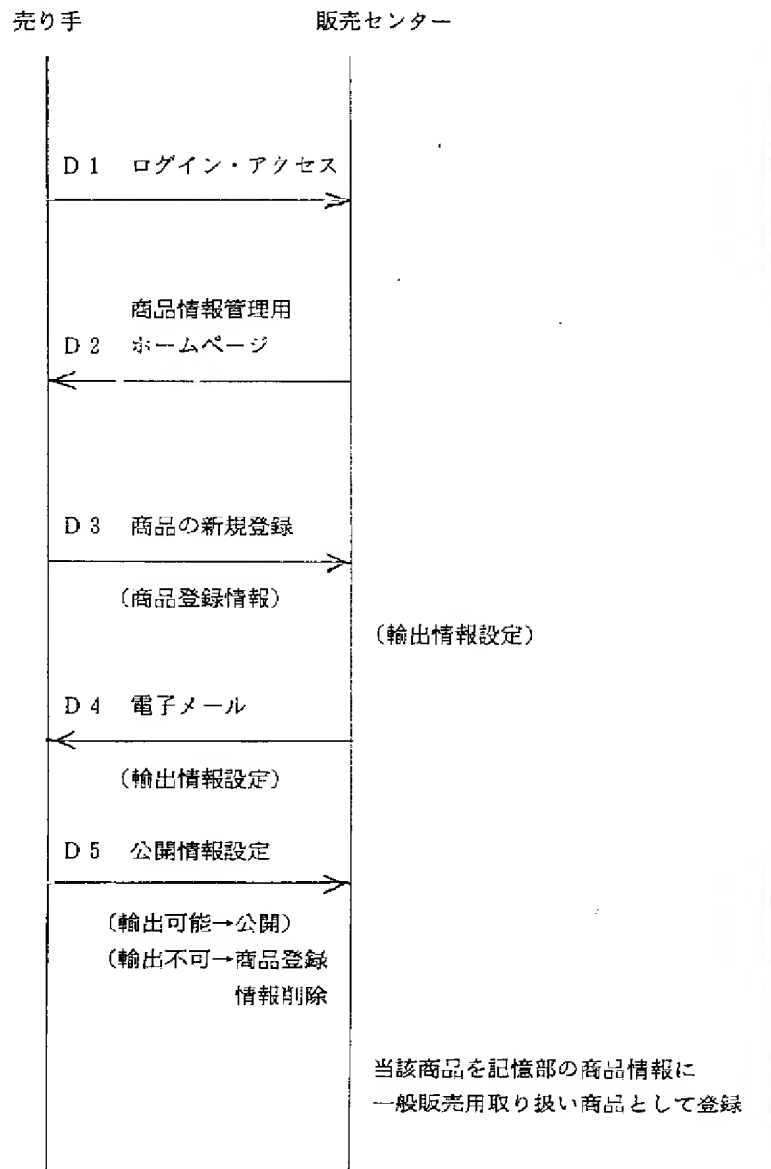
【図4】

(出荷)



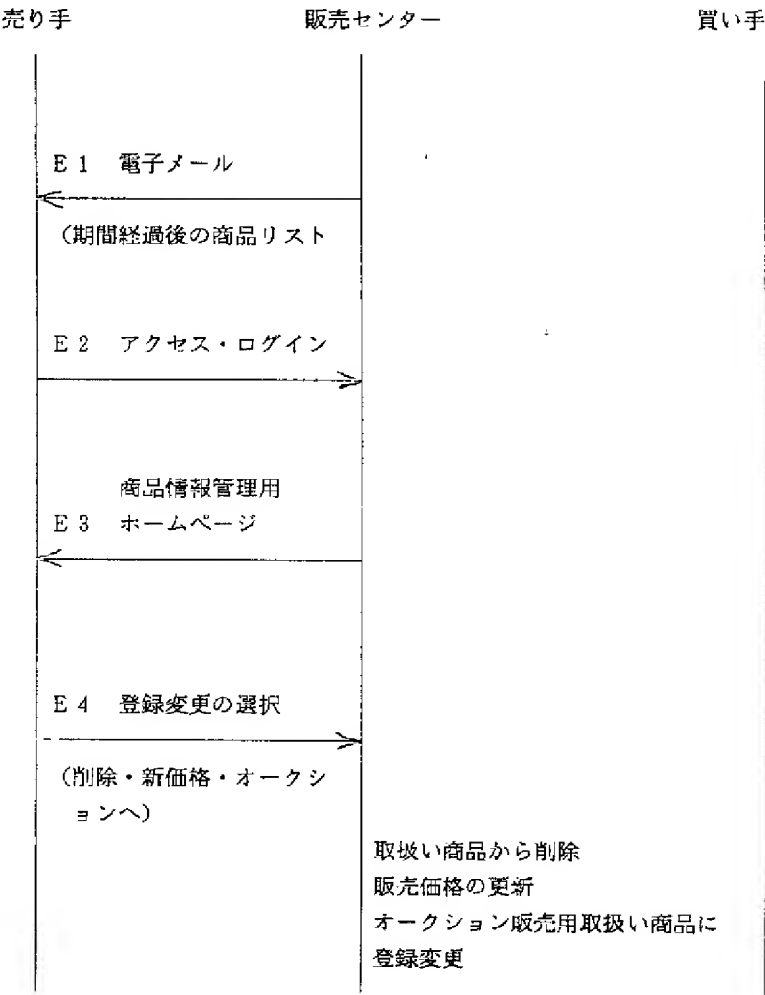
【 図 5 】

( 商品情報の管理 )



【図6】

(一般販売用取扱い商品の登録変更)



フロントページの続き

(72)発明者 櫻田 隆  
東京都目黒区中目黒2-9-13スタンレー  
電気株式会社内

(72)発明者 山崎 喜久  
東京都目黒区中目黒2-9-13スタンレー  
電気株式会社内  
Fターム(参考) 5B049 BB11 BB31 BB36 CC05 CC10  
CC11 FF03 FF09 GG04 GG07